

帯広市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例をここに公布する。

令和8年3月5日

帯広市長 米 沢 則 寿

帯広市条例第2号

帯広市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

第1条 帯広市特別職の職員の給与に関する条例（昭和28年条例第5号）の一部を次のように改正する。

第4条第1項第2号中「100分の230」を「100分の235」に改める。

第2条 帯広市特別職の職員の給与に関する条例の一部を次のように改正する。

第3条中「1,005,000円」を「1,030,000円」に、「805,000円」を「825,000円」に、「693,000円」を「710,000円」に改める。

第4条第1項第1号中「100分の230」を「100分の232.5」に改め、同項第2号中「100分の235」を「100分の232.5」に改める。

附 則

（施行期日等）

- 1 この条例は、規則で定める日から施行する。ただし、第2条の規定は、令和8年4月1日から施行する。
- 2 第1条の規定による改正後の帯広市特別職の職員の給与に関する条例（以下「新条例」という。）の規定は、令和7年12月1日から適用する。

（期末手当の内払）

- 3 新条例の規定を適用する場合には、第1条の規定による改正前の帯広市特別職の職員の給与に関する条例の規定に基づいて支給された期末手当は、新条例の規定による期末手当の内払とみなす。